

季節の勉強会～秋の陣～のご案内

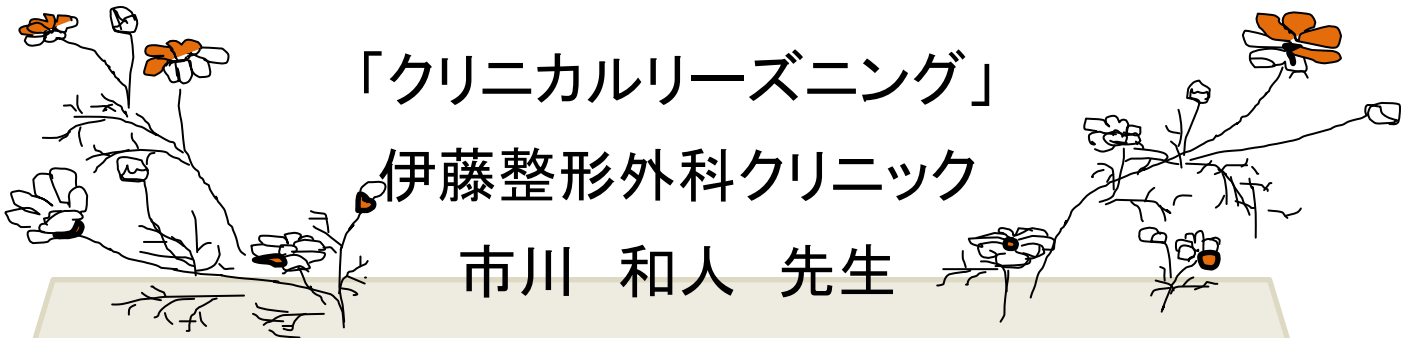
過日は、季節の勉強会～夏の陣～への申し込みをありがとうございました。

大盛況に終わった季節の勉強会～夏の陣～に引き続き、季節の勉強会～秋の陣～を下記の日程にて開催致します。今回の勉強会では医療法人 大生会 伊藤整形外科クリニックの市川和人先生を講師にお招きし「クリニカルリーズニング」をテーマに、日々の業務の基礎となる思考の質的向上を目指して学習する機会にしたいと考えています。今回も、他部門からの参加をお待ちしております。ご多忙とは存じますが多くの皆さんの積極的な参加をお願いします。

日時：平成23年11月24日(木) 18:00～

場所：3病棟1階 理学療法室

【問い合わせ】リハビリテーション科沖田学か小笠原温子までご連絡下さい(内線 3110)



「クリニカルリーズニング」

伊藤整形外科クリニック

市川 和人 先生

臨床場面では、専門知識・技術的側面が過剰に強調される傾向にあると感じることがある。臨床の流れの中で、症状の要因を「原因と結果」という観点から探っていくが、原因があつて結果が存在するという、一方的な流れでは成り立たず、臨床現場で困惑する場面を若いセラピストは、数多く経験するのではないだろうか。この状況を改善していくためには、まずは現状を思考検証し、患者が持つ問題点に対し適切に選択でき、評価や治療の質を向上できるようになれば、はじめて価値が認められるものである。

今回のテーマである「クリニカルリーズニング」とは、セラピストは、患者及び他の分野の専門家とともに、その患者の健康管理の一端を担い、それぞれの状況に合わせて適切な治療と助言を適切なタイミングで提供し、患者とともに共同して熟考していく一連の過程である。

また、評価手順の中で、基礎および応用研究等から学んだことを活用し、確実な研究結果をベースに、得られた結果を精査し、導き出された治療の仮説や手順を治療に導入していく。臨床に直結する推論形成能力を磨いていくのである。患者の問題および「人」を理解した上で「考える」ことに主眼を置き、クリニカルリーズニングスキル、思考及び意思決定技術の質的向上を促していかなければならない。

今回、腰部機能障害の事例を提示し、クリニカルリーズニングを実践することで、知識を得、よく考えることの重要性を認識し、少ない時間の中でのワークショップを通し、よりよい治療の選択肢を得られるよう、今後の臨床の手助けとなれば幸いである。